

## 令和4年度第1回宮代町地域公共交通会議 議事録

■日 時：令和4年7月15日（金）午前10時00分～午前10時30分

■場 所：宮代町役場庁舎2階202会議室

■出席者：（委員：敬称略）

宮代町副町長 渋谷龍弘、朝日自動車(株)運輸部次長 田沼健一、茨城急行(株)常務取締役 佐藤雄一、中田商会(株)専務取締役 中田幸宏、太平交通(株)代表取締役 平子章（代理：増田武司）、（一社）埼玉県バス協会専務理事 関根肇（代理：金川新吾）、（一社）埼玉県乗用自動車協会専務理事 高原昭、関東運輸局埼玉運輸支局首席運輸企画専門官 細野桂一、埼玉県杉戸警察署交通課長 石山雅之（代理：福島光浩）、埼玉県杉戸県土整備事務所管理担当課長 中村慎一、宮代町まちづくり建設課課長 成田雅彦、公募 郷田健一、公募 中田紀子、宮代町企画財政課課長 菅原隆行

（事務局）

宮代町企画財政課 副課長 飯山武、主幹 田原浩介、主査 島村剛、主事 池田亮介

---

### 1. 委員委嘱

- ・選出母体の人事異動により交替となった委員に対して委嘱状を交付。

### 2. 開会・・・事務局 飯山

- ・渋谷会長が進行を務める。
- ・自己紹介

### 3. 協議

- ・事務局 田原より説明。

#### （1）運行ルートについて

##### ◆①について

- ・宮代台自治会より外周を回ることにより安全性の向上が期待できるとの意見を受けた。
- ・ルートの変更により、既存のバス停の移動が必要となる。
- ・バスは団地内を反時計回りでの通行とし、団地への出入は踏切近くの交差点ではなく、信号機のある交差点を利用することになるため、安全性の向上が期待できる。
- ・3月に提示したルートに比べて所要時間は1分増。

◆②について

- ・ 姫宮地区の福祉施設前にバス停の新設を提案。
- ・ バスルート上にある他の福祉施設前にもバス停が設置されており、バスルート上にあるため設置が望ましい。

○事務局案のとおりとしてよろしいか⇒全会一致で承認が得られた

(2) 時刻表について

- ・ (1) のバス停追加にあたり、1分間の所要時間の増が必要となった。これを反映させ、別紙、「時刻表(案)」を作成させていただいた。
- ・ 1便の運行時間が50分(58分)から53分(61分)へ増加した。
- ・ 8便の到着時刻が18時を超える。

○事務局案のとおりとしてよろしいか⇒全会一致で承認が得られた

(3) 運賃について

- ・ 燃料費の高騰や人員確保の観点から運賃の見直しが必要であり、回数券の枚数を近隣に合わせて12枚にする予定であった。
- ・ 一方で新型コロナウイルスの感染拡大や国際情勢、円安による物価上昇が家計を直撃している状況にあり、また町では、水道料の免除等の生活支援を実施している。
- ・ 利用者の7割が回数券利用者のため、回数券の金額が上がるのは利用者からすると影響が大きい。
- ・ 以上のことを踏まえて、運賃の見直しは今回は行わないこととする。

質問：路線延長に関連して運賃の変更はないのですか、これまで通り1乗車100円です  
よろしいですか。協議運賃となりますので確認させてください。

回答：ありがとうございます。1乗車の運賃は100円に変更ございません。

質問：一日乗車券も200円のままなのか。

回答：変更ございません。

○事務局案のとおりとしてよろしいか⇒全会一致で承認が得られた

(4) 車両について

- ・ 前回会議ではバスの車両を変更しても乗車定員数は変わらない認識であったが、選考したショートタイプの車両では、座席数が現行車両よりも減少することが判明した。
- ・ 同じノンステップ式のバスであるが、ロングタイプで、座席数が18席のタイプが

あったため変更とさせていただきたい。

- ・前回の会議ではバスの所有は町と案内をしたが、バスの所有はバス会社である。誤解を招く表現があったことをお詫びします。

質問：ショートタイプからロングタイプとなると、バスの車長が伸び、ホイールベースも伸びるが、現在のルートで走行できるのか。

回答：実走はできていないが、現在運行中の三菱 ROSA と車長は変わらないので大丈夫であると考えています。

質問：現在ポンチョの製造が止まっているので、納期が間に合うのか。

回答：確認はしているが、工場が動いていない。新車が手に入らなければ他の方法を考えていかなければならない。

質問：路線の事業計画には最大寸法が入っているので、車体が大きくなるようであれば路線延長の申請に含める必要がある。

回答：わかりました。

質問：三菱 ROSA には3人乗りはないのか。

回答：小型のノンステップバスという点で日野自動車のポンチョを選定している。ノンステップで小型の車両はポンチョしかない。

質問：実走して走れなかった場合はどうするのか。

回答：新たな業者と確認し、万が一不適合だということが判明するのであれば改めて会議を開かせていただく。

○実走して問題がない場合、事務局案のとおりとしてよろしいか⇒全会一致で承認得られた

## 5. その他

### ◆今後のスケジュールについて

- ・今回の会議をもって来年度からの運行の業者選定を行っていく。
- ・業者選定は、事業者からの提案内容を踏まえて選考する。(プロポーザル入札を行う。)

質問：来年4月からの運行に支障が無いか。

回答：来年4月からの運行で準備を進めているが、車両が間に合わなかった場合は、車両はそのまま新しいルートで運行するか、現行の運行を延長するか検討の必要がある。事業計画・運行計画に変更が生じる場合には改めて交通会議に諮らせていただくので、その際にはご協力をお願いしたい。

## 6. 閉会・・・事務局 飯山